

木材関連企業の海外戦略最新事情

中長期的な木材の需要拡大が期待しにくい状況において、新たな海外戦略に積極的に取り組む木材関連企業が増えています。また、短期的な視点では、ロシアのウクライナ侵攻の継続、多国間自由貿易体制の動揺など、社会情勢が不安定さを増していることから、リスクヘッジの観点も重要となっています。そこで2025年6-7月の月例研究会では、このように変化する外部環境の下、木材関連企業による海外戦略のあり方を学ぶため、シリーズ「木材関連企業の海外戦略最新事情」を企画しました。

6月は、日本産木材の輸出ポテンシャルについて、三菱UFJリサーチ&コンサルティング主任研究員の浅田陽子さんにご登壇頂きます。浅田さんは当研究会の会員であり、木材産業を対象とした調査研究に長年に渡り取り組んでおられます。今回は、東アジア、東南アジア、北米など、市場ごとの特徴に基づく日本産材輸出の可能性についてご講演頂きます。

7月は、住宅メーカーの米国における戦略の最新動向を取り上げます。国内の戸建住宅市場が縮小傾向にあることから、近年、米国における住宅メーカーの積極的な事業展開が話題となっています。一方、住宅ローン金利の高止まり、建材価格の高騰、建築作業員の不足などのリスク要因も存在します。このような背景の下での住宅供給事業のあり方について、住友林業北米住宅事業部長の谷本峰隆さんにご講演頂きます。谷本さんは、長年、米国における住宅供給事業のマネジメントに携わっておられます。

多くの皆さまの参加をお待ちしております。



浅田陽子 氏



谷本峰隆 氏

| | | |
|----|-------|--|
| 6月 | 第144回 | 日時：2025年6月12日（木）17：30～（配信開始 17：15） 演題：日本産木材の輸出ポテンシャル 講師：浅田陽子 氏（三菱UFJリサーチ&コンサルティング 主任研究員） |
| | 第145回 | 日時：2025年7月10日（木）17：30～（配信開始 17：15） 演題：米国における住宅供給事業戦略 講師：谷本峰隆 氏（住友林業 北米住宅事業部長） |

- 主 催： 木材利用システム研究会
 - 会 場： ZOOM ミーティング
 - 参 加 費： 会員：無料、非会員：3,000 円/各回
 - 申込期限： 6月：2025年6月9日（月） 7月：2025年7月7日（月）
 - 申込方法： 研究会ホームページ（<https://www.woodforum.jp>）からお申し込みください。
 - 備 考： 最新情報は研究会ホームページを確認ください。
- ※ZOOM ミーティングの登録方法は、お申込み頂いた方に、研究会前日に連絡する予定です。



研究会 Web サイト



木材利用システム研究会事務局（長坂、知念）
113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟 438室
東京大学木材利用システム学研究室内
電話：03-5841-7506 FAX：03-5841-0915
メール：info@woodforum.jp